



◎約600人が創立40周年

組合 関連情報

大阪協組 新役員体制を決定 各事業委員会担当者も

大阪府板硝子商工業協

同組合(辻良明理事長)は7月1日、大阪市中央区の中央軒で7月度支部長・役員合同会議を開催。5月25日に開催した通常総会で任期満了に伴い役員を改選し、6月度理事会で決定した三役員、推薦理事を加えた新役員体制を報告した。本年度の各事業委員会のメンバーを委嘱。秋に発行予定の組合員名簿の作成委員会メンバー、年内の行事予定も決めた。新支部長も報告。出席した新旧役員・支部長が顔合わせをした。

▽新役員
▽理事長 辻良明

- ▽副理事長 竹内勝好(三河硝子)、大村宗一郎(大村兵板硝子店)
- ▽専務理事 鳥山幸嗣(鳥山板硝子建材)
- ▽会計理事 樋口真司(樋口硝子店)
- ▽常務理事 松永武司(松永板硝子店)、千野植信(千野硝子建材)
- ▽理事 木村好秀(キムラ)、小路晋一(小路)

関西板硝子「G6 納涼パーテ 社員・家族ら

2回コーティング技能検
定1級試験を開催。海外
硝子店、齊藤昇男(高道雄
槻ガラス店)、堀川豊 井忠
(ホリカワ硝子)、今津

JGFA関西 日射調整フィルムなど 子供ホーム窓に無償施工

日本ガラスフィルム工
事業協会(JGFA、古
森幸雄会長)の関西支部
(水関富雄支部長)は6
月28日、神戸市東灘区の
社会福祉法人神愛子供ホ
ームで窓用フィルムにボ
ランテア施工を実施し
た。今回ボランテア施
工をしたのは、関西支部
会員のサンユニーク、小

崎、エス・ディ・ワイ、
WSC、光陽(大阪営業
所)の5社。1階のフロ
ントガラス、2、3階の
居室の窓に総面積50平方
メートルのフィルムを貼った。
3階には賛助会員の三晶
から支給された日射調整
フィルム「WIN70」、
1、2階には賛助会員の
きもとから支給された透
明飛散防止フィルム「ダ
ラストekt50Li」を貼
付した。

水関支部長は支部長就
任時から「関西支部とし
て何か活動をしたい」と
考えており、神愛子供ホ
ームにボランテア施工
を提案した。神愛子供ホ
ームでは小学生から専門
学校生までの子供たちが
集団で生活している。過
去にガラスが割れてけ
がをしたり、災害時にベ
ランダが避難経路になっ
ていることもあつて、
「安全性を確保したい」
と思つていた矢先での提
案だったといい、副島和
明神愛子供ホーム施設長
は「本当にありがたい話
で、感謝している」と語
る。



①神愛子供ホーム②③1階のフロントガラスや2、3階の居室の窓にフィルムを貼付



密フィルム

副島和明神愛子供ホーム施設長は今回の提案がある
までは「さまざまな機能
のあるウインドーフィル
ムが存在するということ
を知らなかった」とい
い、今回ボランテア施
工をしてもらうに当た
り、あらためて窓につい

て考えたという。同施設
の庭には大きな木があ
り、2階はちょうど陰に
なつてそれほど日射は入
つてこないが、3階は日
当たりが良く、日射が入
り込んで暑くなること
が分かった。そこで、3階
は日射調整フィルムを貼

つてもらうことにした。
「阪神・淡路大震災か
ら20年が経過し、防災対
策としてウインドーフィ
ルムの認知度が高まつて
いる。その一方で、東日
本大震災や熊本地震など
の災害が継続して発生し
ており、「何かでお返し

したい」という思いが募
つていた(水関支部
長)。ボランテア施工
を通じて窓用フィルムの
良さが口コミなどで広が
ることを期待しながら、
「今後もボランテア施
工を継続していきたい」
と水関支部長は語る。

関西
連6回
6月
阿倍
涼ビ
備。合
族を
た。